

## 第 27 回学会発表奨励賞選考結果

日本コミュニケーション障害学会では、学術講演会で発表された演題の中から今後の発展性が期待できる優れた演題を選考し、学会発表奨励賞を授与しております。第 50 回学術講演会で発表された演題の中から、厳正なる審査の結果以下の 3 件が第 27 回学会発表奨励賞に選考されました(敬称略, 所属は発表時のもの)。受賞者には、来年の第 51 回学術講演会において学会より 5 万円の研究奨励金が贈呈されます。

●水戸 陽子(北里大学医療衛生学部)ほか

「幼児期の語彙発達に関する調査研究—理解語彙と表出語彙の品詞別の様相—」

●西 薫(特定非営利活動法人 市川ことばの会 多機能型事業所ぷれも・市川ラボ)ほか

「高機能自閉スペクトラム症のある子どもの感情語理解—感覚との関連から—」

●三上 裕子((一社)広島県言語聴覚士会)ほか

「失語症者向け意思疎通支援者養成研修における情報伝達に関する意識について」